

2023/04/22(土) 御在所岳(鈴鹿山脈)

メンバー:辻・会員外 3

三重県の鈴鹿山脈に位置する御在所岳のアカヤシオを見に行ってきた。

四日市を抜けるのに案の定時間を食って予定よりかなり遅れて到着。人気の山なので駐車場はもちろん路駐もおびたしい。置かれそうな路肩は埋め尽くされていた。鈴鹿スカイラインは道幅が広いので何とかおけそうな路肩を見つけ停める。そのため最初と最後は登山口まで 20 分くらいの車道歩きとなった。

時間が遅くなったので予定の中道コースは止めて一の谷コースとする。中級以上ということで最初から最後まで急登。花崗岩に囲まれた登山道は燕岳の合戦尾根を思わせる。道迷いの心配はないが花崗岩のザレた登山道、鎖場、入り組んだ木の根、足が届かない段差や岩場、梯子などかなりアドベンチャー的要素満載のスリリングな山だ。登り始めはピンクの花びらが足元に散在していた。高度を上げるにつれピンク色の鮮やかな花があちらこちらに見られるようになり、紫の三つ葉つつじも共演。足元にはブルーのハル lindou も出現。

下山してきた人が「ロープウェイが強風のため止った」と言った。山上公園山頂駅に着いて展望を撮ろうとカメラを向けていたら強風でよろけた。空は快晴なのに風は冷たく一気に汗冷。

山上公園は広く、アカヤシオのピンクのトンネルが素晴らしい。見晴らし台への舗装路はちょうど谷間にあり風が遮られて暖かく、ハル lindou の大群生がいたる所に出現。見晴らし台から見る山頂はピンクのアカヤオに彩られて桃源郷の様相。360 度見事な展望だ。向かいの鎌ヶ岳がかっこいい。

時間も迫っていたので下山は表コースを選択。一の谷コースに比べて歩き易かったが梯子や^{としよう}渡渉もありザレた花崗岩の登山道を慎重に下った。途中大きな落差のナメ滝もあった。

今回何と自分と会員外 1 名のポールが折れた。こんな岩山はポール無しで良かったのかも。ロープウェイで登った人は下山できたのかな？どのコースも登山装備無しでは下りられそうもないけど。登るのに必死で梯子、鎖場の写真無し！ 花と岩山どちらも楽しめた大満足の山旅でした。

アカヤシオ

【コースタイム】 快晴 強風

12:00 一の谷山荘

12:55 見晴台

13:10 鷹見岩

14:00 大黒岩

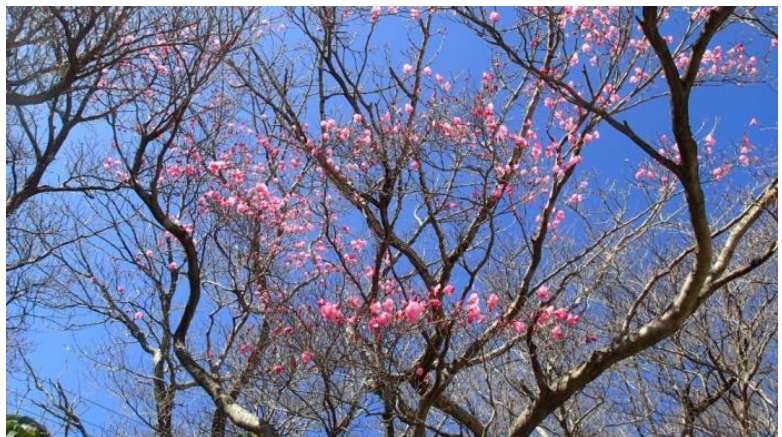
14:25 御在所山一等三角点

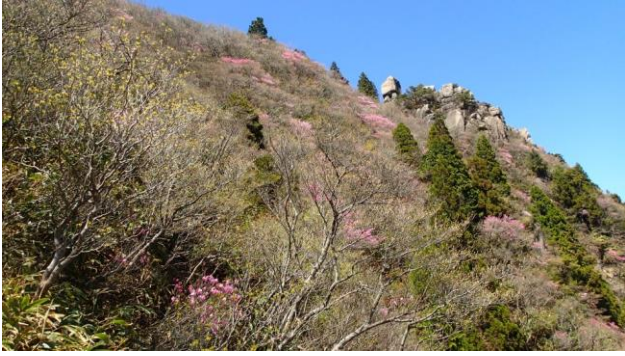
14:40 御在所岳

14:50 表下山口

15:20 西多古知谷大滝

15:40 表登山口





ハルリンドウ



向かいの鎌ヶ岳(ミニ御在所岳風)





表下山道



ナメ滝



ミツバツツジ

